

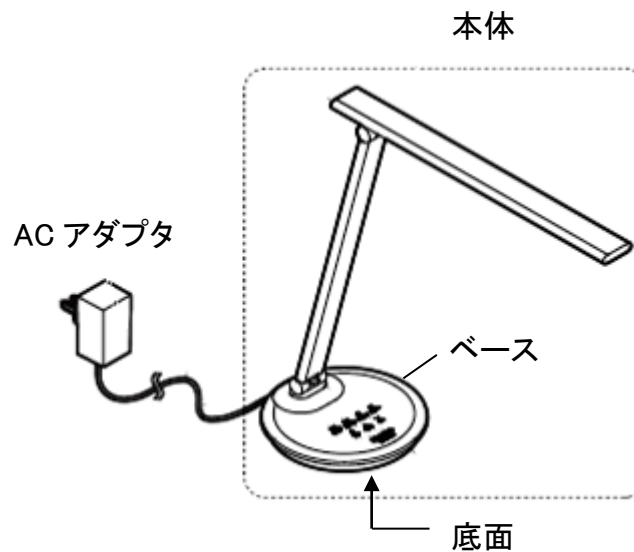
2022年5月16日

LED デスクスタンドのリコール実施について

パナソニック株式会社は、2021年6月から販売したLED デスクスタンドの2品番において、ご使用中にベース部に内蔵された回路基板の電子部品が故障し、照明が点灯しない状態となった場合、発熱が継続してベース底面の樹脂の一部が溶融・変形することが判明しましたので、無償交換を実施させていただきます。

対象製品をお使いのお客様には、誠に申し訳ありませんが、ACアダプタのプラグをコンセントから抜いてご使用を控えていただき、以下に記載の「LED デスクスタンド市場対策室(お客様専用窓口)」までご連絡いただきますようお願い申し上げます。

お客様には大変なご迷惑・ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



1. 対象製品および台数

製品名	対象品番	対象販売期間	対象台数
LEDデスクスタンド	SQ-LD420-K	2021年6月～2022年5月	38,570台
	SQ-LD420-W		

2. 経緯

- (1) 2022年1月8日に神奈川県のお客様から、LED デスクスタンドのベース底面部の一部が溶けて変形し、デスクスタンドが置かれていた畳の一部が焦げているとの連絡がありました。
- (2) 現品の分解解析を行ったところ、火が出た痕跡は認められなかったものの回路基板に実装された電子部品(IC)に発熱痕が確認され、その熱によりベース底面の樹脂が溶融・変形し、デスクスタンドの設置床面を焦がしたことが分かりました。この時点で、ICが発熱した原因については特定に至らず、継続調査を実施しました。
- (3) 2月22日、3月11日、3月17日、いずれも神奈川県にてベース底面の樹脂溶融が生じたとの情報を受け付けました。
- (4) 静電気試験を実施した結果、ICが一定の抵抗値をもった状態で故障した場合に発熱が継続し、ベース底面の樹脂が溶融・変形に至る事実が確認されました。
- (5) 一方、ベース飾り枠の金属メッキと回路基板の位置が近接しているため、静電気が回路基板上のICに伝わりやすい構造になっていました。
- (6) 湿度が低く静電気が発生しやすい環境下、冬場の3か月間で合計4台の不具合が発生、今後も同様の事象が生じる可能性があるかと判断し、2022年4月にリコールの実施を決定しました。

3. 原因

ご使用中にベース部に内蔵された回路基板の電子部品(IC)が静電気により一定の抵抗値をもった状態で故障した場合に発熱が継続し、ベース底面の樹脂が溶融・変形する事象が発生したと判断しました。

4. お客様への対応

対象製品をお使いのお客様には、デスクスタンド本体の無償交換を実施させていただきます。

- (1) 対象製品をお使いのお客様は、下記「LED デスクスタンド市場対策室(お客様専用窓口)」までご連絡いただきますようお願い申し上げます。交換用デスクスタンド本体を送付させていただきます。
- (2) 詳細は当社ホームページでもお知らせします。
URL: <https://panasonic.co.jp/ew/oshirase/220516/>
- (3) 本日から、下記のフリーダイヤルにてお問い合わせをお受けします。

LED デスクスタンド市場対策室(お客様専用窓口)

・フリーダイヤル(無料) 0120-020-514

受付時間 : 2022年8月31日まで 9時~17時 毎日

2022年9月1日以降 9時~17時 土・日・祝日・弊社休日を除く

・当社ホームページでも受け付けています。

LED デスクスタンド 対象品番

- ・以下の場所に記載されている品番をご確認いただき、対象製品をお使いの場合は、デスクスタンド本体の交換が必要となります。

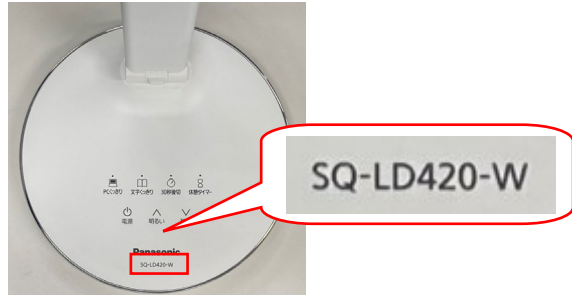


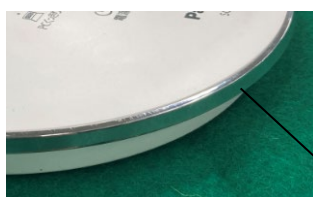
写真: デスクスタンド本体 (SQ-LD420-W) 品番表示 (SQ-LD420-W)

対象品番	デスクスタンド本体 カラー
SQ-LD420-K	ダークグレーメタリック
SQ-LD420-W	ホワイト

LED デスクスタンド本体交換品について

- ・交換の対象は本体のみとなります。AC アダプタは継続してご使用ください。
- ・交換用本体のベース飾り枠のデザインが変更になります。

【SQ-LD420-W の例】



対象製品



交換用本体

鏡面仕上げ
(金属メッキ)

シルバーメタリック
仕上げ(塗装)

以上